

英語活動 第 [5] 学年 単元活動計画 【 What's This? (動物) これ、なぁに? 】 全4時間計画

単元のねらい： 動物をテーマとした英語表現や体験活動を通して、世界の国々の動物への関心を高める。
 [聞くこと] 外国語指導助手や友達の質問に対して、動物の絵カードを指し示すなどして応じようとする。
 [話すこと] 学習カードやぬいぐるみなどを手がかりに、音やリズムに注意して簡単な英語で応じようとする。
 [読むこと] 学習カードの表現を読んで、得た情報を表に記入したり、表現に生かそうとする。
 [書くこと] 聞き慣れた表現について文字のまとまりに注意しながらなぞり書きし、表現に生かそうとする。
 [自国や外国の文化への関心]
 動物表現をテーマに友達と交流することを通して、世界の国々や英語への関心を高めようとする。

時	1	2	3	4
ねらい	ジャングルの動物の名称を知り、生まれ変わったら何の動物になりたいかを尋ね合う活動を通して、動物に関する表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	森の中に隠れている昆虫を探し出すという設定のゲームを通して、互いにヒントを出し合いながら表現を繰り返し使って楽しむ。	森の中の生き物を題材に、第1時の活動を行うことを通して表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。	動物園を訪れた設定でお客や飼育係を演じながら、動物に関するヒントゲームを通して、互いに表現を楽しむ。
主な活動	Interview Game	Where's The Spider ?	Interview Game	Welcome to the Secret Zoo
言語材料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> What animal do you want to be? I want to be a ~ . Because he is ~ . [動物] lion, monkey, hippo giraffe, elephant, tiger zebra, rino, kangaroo bear, gorilla, crocodile </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> By the ~ . [昆虫] beetle, spider, ant, fly, bee, dragonfly, cicada, mosquito, ladybug praying mantis, grasshopper </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 前時までの既習表現 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 前時までの既習表現 </div>
評価規準	[聞くこと] 外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、動物の絵を指し示すなどして応じようとする。 [話すこと] 学習カードの絵を手がかりにしながら、音やリズムに注意して話そうとする。	[聞くこと] 外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、動物の絵を指し示すなどして応じようとする。 [話すこと] 学習カードの絵を手がかりにしながら、音やリズムに注意して話そうとする。	[読むこと] 学習カードを参考になりたい動物を聞いたり、インタビューして得た情報を確認しようとする。 [書くこと] になりたい動物を決め、学習カードになぞり書きをし、表現に生かそうとする。	[話すこと] 動物園の飼育係やお客を演じながら、簡単な英語で応じようとする。 [自国や外国の文化への関心] 動物に関する表現をきっかけにして、既習表現を用いて友達と交流することを通して英語への関心を高めようとする。
指導上の留意点	「なりたい動物人気 1調べ」のような活動のめあてを明確にもたせることを通して、活動の意欲を高めるようにする。 表現に消極的な児童には、学級担任が声役になるなどして聞く機会を多くもてるようにする。	動物が隠れている場所の当てっこゲームであることをとらえ、間違えても粘り強く活動できるように促す。	第1時と同様な活動であることに気付かせることを通して、活動への意欲を高めるようにする。	学級担任は、動物園の構成が偏らないように、事前に、児童のグループ編成を調整し、場の設定を工夫するようにする。

【 What's This? (動物) 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] ジャングルの動物の名称を知り、生まれ変わったら何の動物になりたいかを尋ね合う活動を通して、動物に関する表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] 動物のぬいぐるみ、学習プリント (提示用拡大版、児童活動用)
児童：クリップボード、鉛筆

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 簡単なヒントゲームを通して、ジャングルに住む動物の名称を知る。	35 (15)	児童とともに活動する。	簡単な英語でヒントを出し、ゲームを進行する。	<p>[聞くこと] 外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、動物の絵を指し示すなどして応じている。</p> <p>外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、動物の絵を指し示すなどして、進んで応じている。</p> <p>[話すこと] 学習カードの絵を手がかりにしながら、音やリズムに注意して話している。</p> <p>学習カードの絵を手がかりにしながら、音やリズムに注意しながら進んで話している。</p>
Interview Game の実演を見て表現を知るとともに、活動の仕方を考える。	(10)	活動を提示する。	活動を提示する。	
Interview Game の活動を通して、表現に慣れる。	(10)	学習プリントを配付する。消極的な児童の支援に務める。	自分のなりたい動物を選択するよう促す。児童とともに活動する。	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 What's This? (動物) 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] 森の中に隠れている昆虫を探し出すという設定のゲームを通して、互いにヒントを出し合いながら表現を繰り返し使って楽しむ。

[Preparation] 森の場面絵 (提示用拡大版、児童活動用)、ミニホワイトボード、クモのミニマグネット

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て、本時の活動の仕方を考える。	35 (15)	森の場面の絵を黒板に掲示し、活動を提示する。	活動を提示しながら、昆虫の表現を紹介する。	[聞くこと] 外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、動物の絵を指し示すなどしている。 外国語指導助手の簡単な英語のヒントをイメージをもって聞き、積極的に動物の絵を指し示すなどしている。
Where is a spider? の活動を通して、表現に慣れる。	(20)	<p>(ピクニックのメロディを口ずさみながら、昆虫採集をする。) What's this? It's a ~.</p> <p>beetle, spider, cicada, ant, dragonfly, bee, fly, ladybug, praying mantis, grasshopper, butterfly, mosquito</p> <p>* 扱う言語材料の数は、学級担任が選択するようにする。 * 外国語指導助手は、森の生物についての表現をゆっくり丁寧に聞かせるようにする。 (キーボードを用いたり、絵カードを指示するなど) * 動作や簡単な英語で特徴を説明するなどして、表現をとらえられるようにする。</p>	<p>活動の提示をする。(聞き役) 活動の提示をする。(答え役)</p> <p>(黒板の拡大した森の絵を使って) A:(クモのマグネットを絵の上に置き) Where is a spider? B:(森の絵を見て、居場所を予想して) It's by the tree.</p> <p>* 「On-In-Under Game」や「Hot & Cold Game」などを事前に活動してもよい。正解のヒントにするとよい。 * A と B を交代して提示したり、児童の協力を得て繰り返し提示するようにする。 活動の仕方 = A が置いたクモの場所を見て表現する。 " を言い当てる。</p> <p>学習プリントを配付する。 児童に、二人組を指示する。 A と B の役割を決め、活動を開始するよう指示する。</p> <p>活動に消極的な児童に寄り添ってともに活動し、児童の声役を演じながら英語の音を繰り返し聞かせるようにする。 児童の様子を観察し、個別に活動の仕方で行うよう指示する。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 What's This? (動物) 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] 森の中の生き物を題材に、第 1 時の活動を行うことを通して表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] 動物のぬいぐるみ、学習プリント (提示用拡大版、児童活動用)
児童：クリップボード、鉛筆

主な学習活動	時間	指 導 上 の 留 意 点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 簡単なヒントゲームを通して、森に住む生物の名称を思い出す。	35 (10)	児童とともに活動する。	簡単な英語でヒントを出し、ゲームを進行する。	[読むこと] 学習カードを参考になりたい動物を聞いたり、インタビューして得た情報を学習カードを指し示したりしながら確認している。 学習カードを参考になりたい動物を聞いたり、インタビューして得た情報を学習カードを指し示したりして進んで活動している。 [書くこと] なりたい動物を決め、学習カードになぞり書きをし、表現に生かしている。 自分や友達のなりたい動物を決め、学習カードになぞり書きをし、表現に生かしている。
Interview Game の実演を見て表現を知るとともに、活動の仕方を考える。	(10)	活動を提示する。	活動を提示する。	
Interview Game の活動を通して、表現に慣れる。	(15)	学習プリントを配付する。消極的な児童の支援に努める。	自分のなりたい動物を選択するよう促す。児童とともに活動する。	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 What's This? (動物) 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 動物園を訪れた設定でお客や飼育係を演じながら、動物に関するヒントゲームを通して、互いに表現を楽しむ。

[Preparation] 自分で選んだジャングルや森の動物のぬいぐるみや絵、動物をかくすもの

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目	
		HRT	ALT		
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。			
Main Activity 「Dear Zoo」の読み聞かせを聞く。 Secret Zoo の活動の仕方を知り、友達と楽しみながら表現に慣れる。	35 (10) (25)	児童とともに読み聞かせを聞く。 児童のモデル役になって読み聞かせを聞き、ALT の問いに児童役を演じながら答えるようにする。 児童の反応に応じて、読み聞かせを再度行うかどうかを判断する。 活動を提示する。(お客)	「Secret Zoo」の読み聞かせをする。 動物のヒントを出し、答える活動を投入しながら、読み聞かせするようにする。 活動を提示する。(飼育係)	[話すこと] 動物園の飼育係やお客を演じながら、簡単な英語で応じている。 動物園の飼育係やお客を演じながら、簡単な英語でたくさんの友達と応じている。 [自国や外国の文化への関心] 動物に関する表現をきっかけにして、既習表現を用いて友達と交流することを通して英語への関心を高めている。 動物に関する表現をきっかけにして、既習表現を用いて友達と交流することに積極的に取り組んでいる。	
		Secret Zoo = 動物が隠れていて見えない不思議な動物園。 A : Hello! Welcome to my zoo. B : What's this? Hint, please. A : O.K. ... (3 ヒントクイズの要領で行う。) B : I think it's a monkey. A : O.K. B : Sign, please. (A は、B の学習カードにサインをする。)			
		* の読み聞かせでのヒントの出し方を参考にするように促す。 英語もジェスチャーもどちらも可。 * 活動の手順について、児童の発表をつながりながら確認するようにする。 * 飼育係が、お客のカードにチェックをすることを確認するようにする。 * 分からない時は、進んで質問するように促す。 前半・後半の活動の指示をする。(指示に応じて、児童は飼育係やお客の位置に付く。)		児童とともに活動し、自然な英語を聞かせる機会を十分にもつようにする。	
		チェックの数を数えることを通して、自分の活動の自己評価をするよう促す。			
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。			